

PTAの皆様へ

新型コロナウィルス感染症に関する 差別や偏見をなくしましょう!!

新しい年を迎え、3学期も1か月が過ぎました。

宮崎県内では、新型コロナウィルスの感染が拡大したことを受け、1月7日（木）に本県独自の緊急事態宣言が発令され、スポーツ少年団や部活動の自粛など、子ども達の生活にも影響が出ています。このような中、各家庭及び学校には、子ども達の安全で安心な学校生活が送れるよう細心の感染予防対策に努めています。

しかしながら、全国では、新型コロナウィルスの感染が拡がるとともに、感染した人やその家族、患者の治療に当たる医療従事者やその家族に対して、誤った情報による不当な差別や偏見、いじめ、そして、SNS等による誹謗中傷が起きています。悲しいことに、本市内の学校においても、これに類似するような事案が生じていると聞いています。

戦う相手は新型コロナウィルスであって、感染した人ではありません。感染した人やその家族、医療従事者等に対する誹謗中傷などは、人としてあるまじき行為です。大人の間違った行動や言動が子ども達へ伝わり、それが原因で差別的な言動やいじめにつながるおそれがあることを肝に銘じてほしいと切に願います。

◎PTAは、子ども達に正しい知識を伝え、不安な声に耳を傾けます。

◎PTAは、「思いやり」の輪を広げます。

◎PTAは、子ども達が安全で安心に生活できるよう全力で応援します。

新型コロナウィルスは全国的に減少傾向にあり、本県においても独自の非常事態宣言が解除されましたが、まだまだ予断を許さない状況です。

もし、お子様やご家族に発熱や風邪の症状などがあった場合には、無理をせず学校を休ませることも必要ではないかと考えますので、その時には、学校にご相談していただきたいと思います。

今後とも学校としっかり連携を図り、感染予防に努めていきましょう。



令和3年2月
日向市PTA協議会